

鷺沼駅前再開発に関する環境影響評価準備書に対して 住民の意見を（意見書）川崎市に提出しましょう！

2020年7月30日

宮前区役所・市民館・図書館の移転に反対し鷺沼再開発を考える会

<http://kuyakusho.s1008.xrea.com/>

鷺沼開発準備組合は、設立4年目にして初めての住民説明会を7月17日・19日にアリーナで開催しました。これまでも住民は、事業計画の住民説明会開催を申し入れて来ましたが拒否されてきました。

条例で定められた唯一の住民説明会が今回の環境影響評価準備書に関する説明会です。コロナを理由にして、日照や電波などの影響が予想される一部の周辺地域に限定し、しかも抽選当選者のみ参加を認める方法でした。定員120名に対して85名の参加です。本開発は公共施設の全面移転という住民の生活に大きく影響する開発であることから、今後も、住民全体への説明会開催を求めていきたいと思えます。

住民は、環境影響評価準備書に対する意見書を8月12日5時まで提出できます。多くのおみなさんが、川崎市環境室宛に意見書を提出することを呼びかけます。会には、住民の皆さんから下記のような多くの意見が寄せられました。こうした意見をもとに19通の意見書をまとめました。

- コロナ禍による再開発の見直しが必要ではないか。タワマンは時代に合わないのでは。
- 大気汚染、緑化計画、日照、電波障害、風害、圧迫感で周辺環境が破壊される。
- 全国的にも珍しい市道廃止による公共用地減少のまま、公共性担保ができるのか？
- 交通広場(バスターミナ)の設置で交通渋滞解消にならない、逆に交通不便が生まれる。
- コロナ禍三密回避の中、市民館と図書館の複数設置の必要性が明確になった等。

意見書提出方法

ページ名 : (仮称)鷺沼駅前地区第一種市街地再開発事業ホームページ。

掲載内容 : 説明会の開催情報、説明会資料の掲出及び質問受付、意見書等の提出について

アドレス : <https://saginumaekimae.com> [外部リンク](#)